

ホッパチー ム出東

夢と希望にあふれる学校

- 進んで学ぶ子
- やさしい子
- 元気な子
- ふるさとを愛する子



出東小学校 令和8年度学校だより NO.4 5月29日号 文責：秦 康人

元気な子 第13回出雲市小学校陸上大会に参加しました

5月19日(火)に、6年生は「第13回出雲市小学校陸上大会」に参加しました。会場は浜山公園陸上競技場で、出東小学校は午前の部に出場しました。この日はとても暑くなり、熱中症なども心配されましたが、出東小の6年生は元気いっぱい競技に参加しました。応援席へ行って話をすると「いい記録が出せました!」と嬉しそうに伝えてくれ、陸上競技が得意な子も苦手な子も、とても成果があった陸上大会になったと思います。また、友達を大きな声で応援する姿もたくさん見られ、抜群のチームワークを見せてくれました。小学校生活の中で、本格的な陸上競技場で走ることができるのは、出雲市内の子どもたちにとって良い経験になると思います。



また、大会に先立って、5月15日(金)は5年生が中心になって6年生を励ます「壮行式」をしました。壮行式は、陸上大会に向けて6年生が大会で良い成績を取られるようにエールを送る式です。5年生はしっかりと声を出して、応援歌やエールを送っていて、少しずつ高学年としての意識がみられるようになってきたと思います。

出東小学校応援歌について

壮行式の時に歌った応援歌は、1991年(平成3年)に当時在籍した子どもたちによって作詞され、今なお歌い継がれています。

この応援歌に関する新聞記事が校長室の棚に保管されていました(「いずも小学生新聞 平成28年12月号」)。記事を読むと、この応援歌は、「スポーツ大会の応援や壮行式の時、応援歌がないと盛り上がりがないので、自分たちの応援歌を作ろう」と、当時の児童会からの呼びかけをもとに、児童が作詞・作曲してできました。作詞者は当時5年生4人の方、作曲者は6年生1名の方で、平成3年3月12日の「6年生を送る会」にて初公開されました。

それ以降、30年以上に渡って出東小の応援歌として歌い継がれ、現在に至っています。応援歌の歌詞は次の通りです。

「出東小 応援歌」

一、風のように はやい 子どもはなれ
 うちよのうたに 高く 大きななれ
 青空のもと カの かきう
 出東 出東 すばらしい 子ども

二、本郷のよこにもある 子どもはなれ
 うちよのうたに 強く たもたえなれ
 青空のもと あせなながつて
 出東 出東 うんげない 子ども

《エール》
 フレー フレー 出東
 がんばれ がんばれ 出東

1位だ 1位だ 出東
 ファイトだ ファイトだ 出東



25年間歌い継がれた応援歌
 作詞・作曲は当時の児童 出東小学校

出東小学校は、平成3年3月12日の「6年生を送る会」にて、児童が作詞・作曲した応援歌「出東小 応援歌」を初公開しました。この歌は、当時の児童会からの呼びかけをもとに、児童が作詞・作曲してできました。作詞者は当時5年生4人の方、作曲者は6年生1名の方で、平成3年3月12日の「6年生を送る会」にて初公開されました。それ以降、30年以上に渡って出東小の応援歌として歌い継がれ、現在に至っています。

↓裏面へ続く

やさしい子

元気アップ教室をしました

5月15日（金）に、全学年が「元気アップ教室」をしました。これは島根県レクリエーション協会の事業を活用して、子どもたちが楽しく体を動かす習慣化や、レクリエーション活動を通じた人間関係づくりをねらいにする活動です。それと同時に、一緒に活動する相手の気持ちを大切にするとともに、互いの人権を尊重する心の育成することも目指しています。この日は、島根県レクリエーション協会から、レクリエーションインストラクターの梶谷清美さんに来ていただき、各学年が1時間ずつレクリエーション活動を行いました。



「スラックスライン」「ねことねずみ」「7ボール」「ヒューマンチェア」「エアボール」「モルック」など、学年の発達段階に応じたゲームをしました。どのゲームも体を動かす楽しさを体感するだけでなく、チームで相談して勝つ方法を考えることや息を合わせる事が大切なことを学ぶ良い機会になりました。この活動で学んだ思いを、今後の友達との関わりにかかしてほしいです。

地域の方の読み語り「お話ワールド」のみなさん

出東小学校では毎月1回火曜日に「お話ワールドさん」という地域の方に読み語りをしてもらっています。メンバーの方には、各学級に一人ずつ分担して、いろいろな本を読んでくださっています。本校は今年度「図書館教育」に力を入れていますので、地域の方の協力にはとても感謝しています。

今年度は、5月12日（火）が1回目の読み語りの日でした。お話ワールドのみなさんは、子どもがどんな本を喜んで聞いているかということを考えて、読む本を選んでくださっています。1年間よろしくお願ひいたします。



いじめ防止基本方針について

- 本校は、本年度も引き続き、いじめ防止に向けての取組に力を入れていきます。基本方針は次の通りです。
- 児童一人一人が認められ、お互いに相手を思いやる雰囲気づくりに学校全体で取り組む。
 - 教師一人一人が分かりやすい授業を心掛け、児童に基礎・基本の定着を図るとともに、学習に対する達成感・成就感をもたせ、自己有用感を味わい自尊感情を育むことができるように努める。
 - 道徳の時間には命の大切さについての指導を行う。また、「いじめは絶対に許されないことである」という認識を児童が持つように、教育活動全体を通して指導する。
 - 見て見ぬふりをする事や知らん顔をする事、も、「傍観者」としていじめに加担していることになるということを徹底して指導する。
- ※「いじめ防止基本方針」はHPにも掲載しています。右のQRコードからご覧ください



お子様や学校のことでお困りのこと、ご心配なことがありましたら、担任まで遠慮なくご相談ください。また、担任以外にも下記の職員を相談窓口としております。

- ・小川恵美（教頭） ・勝部修治（不登校・いじめ対応CN） ・石倉綾美（養護教諭） ・金築裕司（特別支援教育CN）
- ・三島真弓（スクールカウンセラー） ・太田桂子（スクールソーシャルワーカー）